

様式③-1

平成24年度 当初予算 公共事業評価システム 個別サマリーシート(継続事業)：事業地区・箇所別概要(1)

1 事業の基本データ

①計画事業名	事業CODE	事業名	地区・箇所・路線名	
		漁港海岸保全事業	大淀	
②事業担当室	室CODE	担当室	担当グループ	電話番号
	140140	水産基盤室	漁港グループ	059-224-2598
③事業施工場所	CODE	地域(市部・郡部/一般・準過疎・過疎)	市町字名	
	60	伊勢志摩 市部 一般	伊勢市 大淀	
④事務事業名	漁港海岸保全事業			
⑤基本事業名	海岸保全対策の推進			
⑥公共事業評価システムにおける分野名	災害の防止			

2 事業の概要

事業の概要				
堤防	L=1,730m		事業採択	2009年度
護岸(1)	L=367m		事業着工	2009年度
護岸(2)	L=223m		事業完了	2018年度
胸壁	L=143m		供用開始	2019年度
陸開	N=2基		全体計画事業費(億円)	21.540
離岸堤	L=240m		全体計画工期(年数)	10年
事業の目的				
既設の護岸堤防は、昭和28年の13号台風及び昭和34年の伊勢湾台風を契機に昭和38年にかけて復旧・整備されたものであるが、整備後50年を経過し老朽化が著しく、近年その発生が危惧されている、東海地震、東南海、南海地震に対する防護機能を有していない。そのため、大規模地震に対する背後地の人命・財産の防護を目的に、堤防・護岸等の改修・補強等の施設整備を行う。				

3 事業計画の進捗状況

評価実施年度	平成23年度	前回評価		
評価結果(優先度判定の結果)	I	特記事項		
事業進捗率	2010年度までの事業進捗率 20.7%	2011年度完了までの事業進捗率	37.5%	実施済み総事業費(億円)
事業進捗率の算定式 [進捗率=実施済み総事業費/計画事業費×100]				8.067
堤防改修工	760m	護岸2	223m	陸甲 2基
護岸1	367m	胸壁	127m	

4 公共事業の再評価実施の必要性

下記2基準に基づく今年度の再評価の必要性 (該当する項目の前に○印)	<input type="radio"/>	必要である
	<input type="radio"/>	必要でない
1. 三重県公共事業再評価実施要綱による対象事業判定(該当する項目にチェックする)		
<input type="checkbox"/>	①事業採択後5年間を経過した時点で未着工の事業	
<input type="checkbox"/>	②事業採択後一定期間(5~10年)を経過した時点で継続中の事業	
<input type="checkbox"/>	③再評価実施後一定期間が経過している事業	
<input type="checkbox"/>	④社会経済状況の急激な変化等により再評価を実施する必要性が生じた事業	
2. 公共事業の見直し基準による対象事業判定(該当する項目にチェックする)		
<input type="checkbox"/>	①社会経済情勢の変化により、住民ニーズ、事業の主目的が喪失したもの及び事業効果が著しく低下した事業 □事業の主な目的を喪失した事業 □需要量の大幅な減少や停滞、費用の大幅な増加等により、計画の必要性や効果について合理的な説明が困難となった事業	
<input type="checkbox"/>	②代替案検討の結果、代替案のほうが有利な事業 ・目的達成のため他の代替的手段の方が効率的・効果的な事業	
<input type="checkbox"/>	③事業採択から5年以上経過して、下記の理由等から事業進捗を認めない事業 □用地買収に対する反対等により、事業進捗が3年以上停滞しており、今後解決が見込めない事業 □主体となる関連他事業の事業計画の進捗が見込まれないため、当該事業の進捗が3年以上停滞している事業 (ただし、今後2年以内に関連他事業が伸展する場合はこの限りでないものとする)	

5 公共事業評価審査委員会の結果

再評価審査の結果 (該当する項目の前に○印)	<input type="checkbox"/>	継続
	<input type="checkbox"/>	中止
再評価審査の結果概要		